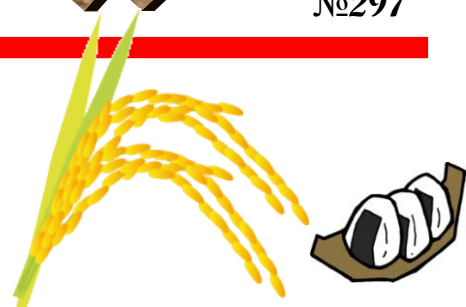


”明ヒカリ”の稲刈り



平成25年度10月9日（水曜日）明浜小学校5年生が稲刈り体験を行いました。6月に田植え体験をした稲が、夏の暑さや台風にもめげず、無事刈り取りの時期を迎えました。

大雨の後は、田んぼに水が溜まってしまい、自分たちでバケツリレーをしたり、灯油ポンプを使って少しずつ水をかき出す作業を行ってきました。また、スズメの被害もあった為、かかしを作ったり、田んぼに網を張ったりと工夫を施しました。

今年のお米は「明ヒカリ」と命名しました。
5年生全員で案を出し合い、多数決で決定しました！



田起こし・田植え・世話・稲刈りなどの経験を通し、子ども達に「食」生活の大切さを学び、食べ物に関与する人・物への感謝の気持ちを体感してもらうことが、この授業の目的です。子ども達は、台風後の水のかき出し作業や夏休みの水やり当番を実践することで、お米を育てることが「思ったより大変」だと実感していました。

今後は、収穫したお米にあう地元の食材(魚・野菜など)を探することで地域の方々と繋がりを深めていくそうです。楽しみです。



1束ずつ大切に稲束をまとめる様子→

↑ヤゴの出現に「キャーキャー」驚いていました。



久里浜行政センター